

雲台付ポール(カメラ等用)シリーズ

取扱説明書

このたびは、デンサン 雲台付ポール(カメラ等用)シリーズをお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり指示に従って正しく使用してください。
お読みになった取扱説明書はお使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

安全上の注意

⚠ 危険 この表示は「誤った取扱いをすると人が死亡、又は重傷を負う危険性が非常に差し迫って生じる可能性がある」内容を示します

- 高圧電線が近くにある場所での使用はお止めください。感電や重大な事故の原因になる恐れがあります。



⚠ 警告 この表示は「誤った取扱いをすると人が死亡、又は重傷を負う可能性がある」内容を示します

- 不意の落下物等で怪我する恐れがあります。清掃作業中はヘルメット、保護メガネ、手袋を着用し、必要であれば養生シートなどで保護してください。周囲に人がいない事を確認してから作業を行ってください。
- ポールは垂直に立てて使用し、伸ばした状態で横倒しにしないでください。

⚠ 注意 この表示は「誤った取扱いをすると人が傷害を負ったり、物的損害が発生したりする可能性がある」内容を示します

- ご使用前に部品のゆりみがないか、破損箇所はないか等の始業前点検をして安全確認後にご使用ください。
- 雲台に 500g を超える機器を取り付けしないでください。破損や転倒の恐れがあります。
- ポールを必要以上に締めすぎるとロック機構を破損する恐れがありますので注意してください。
- ポールの継手部分は指先で軽く締めるだけでロックできます。あまり強く締めると戻しトルクが大きくなり、緩まなくなったりロック機構を破損するおそれがあります。
- ポールの継手は少し緩めるだけにして、スライド抵抗のある状態でポールを押し下げてください。継手を緩め過ぎるとスライドが開放状態になり急激に落下して指をつめるなど傷害の恐れがあります。
- 本製品の清掃は軽く湿った布巾で拭いてください。絶対にシンナーなどの溶剤を使用しないでください。溶剤による界面破壊を誘発しますので注意してください。
- シンナーなどの溶剤雰囲気中に長期保存しないでください。同様の界面破壊の危険性があります。
- 法律に抵触する使用は絶対にしないでください。

特長

- 屋根などの高所や手の届きにくいところなどに、カメラやビデオを支持することができます。
- カメラやビデオの取付方向を調節できます。

製品シリーズ

- 雲台付ポール(1.8mポールセット)



- 雲台付ポール(3.3mポールセット)



- カメラ雲台ヘッド



カメラ雲台の取付け、取り外し

カメラ雲台ヘッドは取付け、取り外しが可能です。
はずす時はロックボタンを（先の細い棒などで）押してカメラ雲台を引っ張るとはずれます。
ポールのロックボタンを押してカメラ雲台ヘッドの穴位置を合わせて挿入すると、ロックされます。（図1、図2参照）



ロックボタンが出ていることを確認し、カメラ雲台を引っ張ってもアルミポールから抜けないことを確認してください。本体が落下する恐れがあります。

図1

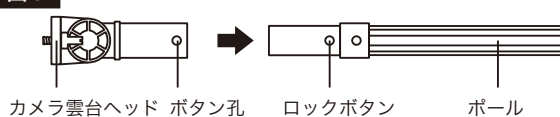
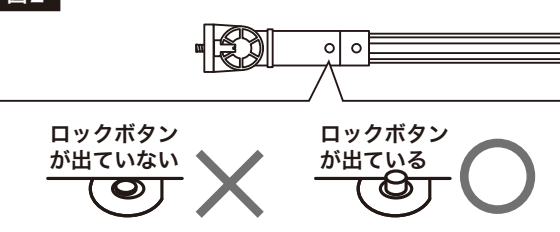
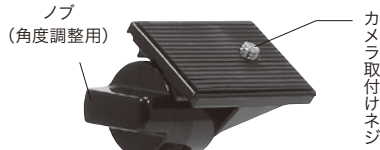
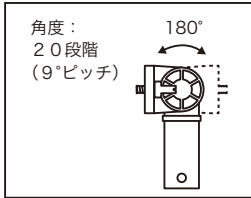


図2

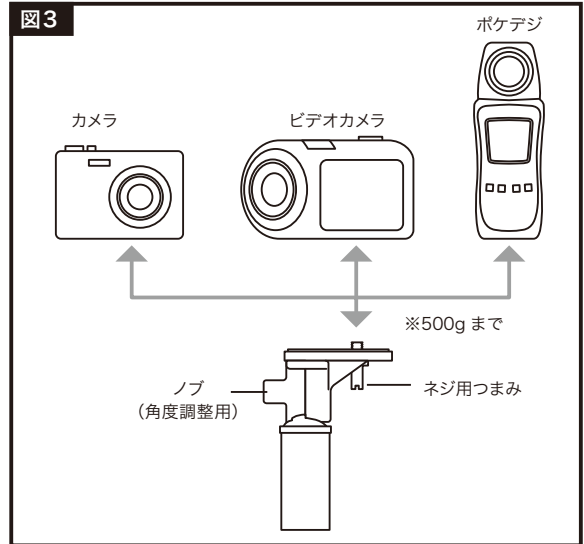


カメラ雲台への機器の取付け

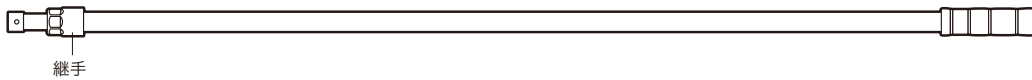
ノブを緩めて角度調節ができます。
角度が決まったら、ノブを
しっかり締めてください。



※参考ネジサイズ：
1/4インチ
(φ6.35mm)
※耐荷重：500g まで
(雲台に取付けられる
機器の重さ)



ポールの伸縮について (3.3m以上のタイプ)



- ① 継手をまわすことで固定と解除が簡単にできます。(図4参照)
- ② 伸縮は、継手をまわしポールを解除・固定しておこないます。
- ③ 緩める時は継手の上側のポールを持ってください。
- ④ ポールの長さに余裕がある時は、各ポールの途中で固定してください。
ポールを伸ばし切らない方が、安定した操作ができます。
- ⑤ 縮める際は、手元のポールから収納します。

※1.8m タイプのポールには継手がありません。
ポールとポールをねじることで緩めたり、固定することができます。



ポールの継手は軽く締めてください。強く締めると緩まなくなり、ロック機構を破損する恐れがあります。
ポールを縮める時は、継手を少し緩め、スライド抵抗のある状態でポールを引き下げてください。継手を緩め過ぎると解放状態になり、ポールが急激に落下して指を詰めるなど怪我をする恐れがあります。



使用例

- 本製品にビデオカメラやポケデジ（風速計、照度計）等を取り付け、高所の撮影や計測が行えます。
- カメラで撮影する場合はタイマー機能を活用してください。
- Wifi 機能付の機器を取り付けて、スマートフォン（またはパソコン）画面で確認しながら撮影を行うことも可能です。

使用例：

屋根上、高所外壁、柱上、塔上、橋梁の外部点検、
防犯カメラの設置場所の確認、高所の風速測定、
作業現場等でのアングルを変えた撮影、その他狭所の
撮影、計測等に

